

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国土数値情報の仕様設計等		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H20～		担当課室	国土情報課		課長 神山 修		
会計区分	一般会計		施策名	40 総合的な国土形成を推進する				
根拠法令	国土形成計画法 国土利用計画法		関係する計画、通知等	国土形成計画(全国計画)(H20年7月4日閣議決定) 国土利用計画(全国計画)(H20年7月4日閣議決定)				
事業の目的	<p>国土政策の企画立案にあたっては、国土の現状及び将来の展望について、客観的かつ科学的な手法による分析を継続的に行う必要がある。</p> <p>このため、公共施設の配置、法指定区域等多種多様な情報を地理情報システム(GIS)を用いて重ね合わせて分析できるようにするデータである「国土数値情報」を全国にわたり統一した基準に即して整備している。</p> <p>本事業は、「国土数値情報」の整備のための前段階の工程として、情報の定義、原典資料の収集・解析、情報を整備する手法の検討、データ仕様の策定等を行う。</p>							
事業概要	<p>平成22年度は、社会資本の適正配置、高齢化社会への対応等の国土政策上の課題に対応するため、鉄道、高速道路等主要交通基盤の時系列的な変遷、福祉施設の分布等の情報項目を対象としている。</p> <p>原典資料が各事業者や都道府県毎など、多くの主体において管理されている鉄道、高速道路、航空の過去を含む路線の位置及び変遷情報、福祉施設の情報、海上貨物及び航空路の路線情報などの既存の膨大な統計情報を「国土数値情報」として整備するための効率的な情報収集手法及びデータ形式等を調査し、製品仕様書及び作業手順書を作成する。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	93	80	86	85	66	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	93	80	86	85	66	
	執行額		58	74	82			
執行率(%)		62%	92%	95%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	国民への国土に関する情報提供充実度 (国土数値情報等のダウンロード件数)		成果実績	万件	81 ※異常な集中アクセスを含む	50	52	前年度までの実績トレンドに比し現状維持または増加
			達成度		順調	順調	順調	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国土数値情報の製品仕様書・作業手順書作成件数		活動実績	件	4	12	12	—
単位当たり コスト	製品仕様書・作業手順書1件あたり作成費用 3.2(百万円/件)		算出根拠	仕様設計業務執行額計:38百万円 製品仕様書・作業手順書作成件数:12件				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	1	1					
	国土形成推進調査費	84	65					
	計	85	66					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・データ整備項目について、国土計画の策定・推進に資するデータであると共に、広く国民のニーズが高いデータを選定していく。また、優先度や緊急度の高いデータを優先して整備の検討を行う。</p> <p>・他の主体が整備しているデータと重複しないよう、引き続きデータ整備項目及び内容について精査していく。</p> <p>・データ仕様設計業務の発注については一般競争入札としており、今後も引き続き、業務内容を仕様書に明確に規定し、一般競争入札により発注する。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善 ④ ⑤	<p>引き続きデータ整備項目について、国土計画の策定・推進に資するなど優先度、緊急度の高いデータへの重点化を図り、その内容を具体的に明らかにしていく。データ仕様設計業務については一般競争入札としているが引き続き、コストの縮減に向けた取組を継続。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
東日本大震災等を踏まえ、国土政策上緊急性の高い情報に対象を重点化する。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省
82百万円

情報の仕様、作業手順の指示及び業務の監督

B.事務費
0.6百万円

職員旅費

【一般競争入札】

A.民間企業
(2社)
81百万円

国土の適切な管理等に資する国土数値情報の情報仕様設計、作業手順書の作成及び国土数値情報のGML形式への変換の実施

A.(株)国際航業			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	直接人件費、直接経費及び諸経費等	59			
消費税	消費税	3			
計		63	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国際航業	国土の質的分析等に資する国土数値情報の整備手法及び新たな情報収集手法に関する調査	63	3	90.55
		国土数値情報のGML形式への変換		3	97.83
2	(株)パスコ	国土数値情報(社会資本関連の時系列的データ等)の整備手法に関する調査および試行作成	19	3	95.27